

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	1 一般管理費	546,231 千円	535,000 千円
担当課決算額				546,231 千円	535,000 千円

- 人件費 445,849千円
特別職2人、一般職22人
- 一般管理費 58,021千円
総務関係一般管理事務に要した経費です。
賃金(町長運転手・警備員他) 7人 借上料(電話機、コピー機、印刷機)
消耗品費(例規集追録等) 負担金(中部町村会他)
通信運搬費(電話・郵便) 保険料(職員弔慰金制度加入)
シルバー人材センター委託料 勤労者住宅建設資金貸付金他
公務災害補償費

「成果」

琴浦町例規集、電話機等のOA機器の管理を行い、行政運営が円滑に進むよう業務改善を行いました。

- 職員研修 2,673千円
職員の資質と能力の向上を図るため職員研修を行いました。
全国市町村国際文化研究所 4人
県人材開発センター 階層別研修56人、能力開発向上研修89人
職場内各種研修 全職員

職員研修会の様子



「成果」

定期的に外部研修に職員を派遣し、職員個人の資質向上を図りました。

人権・同和研修など職場内研修も実施し、積極的な受講がありました。

「課題」

外部研修を受ける人が特定されている傾向があるため、自己研鑽のために意欲的に受講する意識と環境づくりが求められます。

- 安全衛生委員会 605千円
労働安全衛生法に基づき設置している委員会の運営経費及び産業医委託料です。
産業医委託料 600千円

「成果」

禁煙講演会、変形性関節症講習会を開催し、職員の健康増進に努めました。

「課題」

職員の健康管理及び健康増進の意識高揚を図る必要があります。

- 情報公開・個人情報保護等 0千円
情報公開・個人情報保護等に伴う審査会報償金 0回×4人

「成果」 諮問案件がなかったため、審査会の開催なし

「課題」 特になし

- 秘書業務 2,234千円

町長交際費

町長が、行政執行上、あるいは本町の利益のために町を代表し、外部との交渉・折衝・交際をするために要した経費です。

主に、慶弔費、総会、大会等の祝い金などに支出しました。

支出件数 114件

旅費 1,277千円 その他 956千円

「成果」 町長及び副長町長のスケジュール管理等を行うことにより、町行事の運営及び、外部団体との交渉等円滑な運営が図られました。

- 職員厚生 3,818千円
職員の健康増進のための予防衛生として健康診断、人間ドックなどの事業を行いました。
職場内健康診断 295人
共済組合人間ドック 115人
「成果」 健康診断、人間ドック及び各種検診を実施することで職員の健康管理に努めました。
「課題」 要再検者の受診徹底を行う必要があります。

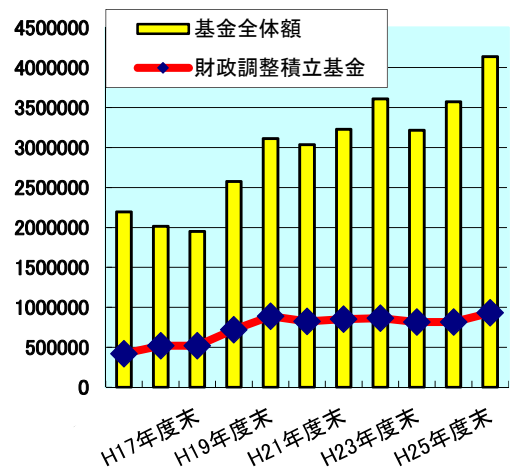
- 庁舎管理 21,800千円
役場本庁舎・保健センター等の維持管理運営及び町バス運行に関する維持管理に要した経費です。
賃金(バス運転手) 2人 光熱水費(電気・水道・ガス)
燃料費(ガソリン・灯油他) 手数料(自動車点検、浄化槽、非常警報装置)
通信運搬費(電話・郵便) 委託料(庁舎清掃、各種保守点検委託)
「成果」 庁舎管理を行い業務の円滑な推進とお客様に対する対応に備えました。
バス運行についても定期点検など適切な運行が行えるよう対応しました。
旧庁舎の備品等の公共施設への引渡し、整理などを行いました。
「課題」 新庁舎が完成し、来庁者へのスムーズな案内など利用しやすい庁舎とするための業務改善、対応が引き続き必要となります。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	4 財政管理費	539,377 千円	533,614 千円
担当課決算額				539,377 千円	533,614 千円

- 財務管理事務 506,820千円
財政調整基金等の基金積立をはじめ、各種基金管理を行う等財政事務全般を実施しました。

【単位:千円】

基金名	平成25年度 積立額	平成25年度 末残高
財政調整基金	114,072	931,652
公共施設等建設基金	295,219	1,196,105
減債基金	82	199,641
地域振興基金	788	1,194,750
ふるさと未来夢基金	94,979	66,770
地域雇用創出推進基金	0	127,840
合計	505,140	3,716,758



- 「成果」 将来の地方交付税等の減額に備え町の貯蓄部分である各種基金に積立を行いました。基金資金の有効運用を図るため、国債及び地方債の購入を行い有利な運用を行いました。
- 「課題」 今後、庁舎建設をはじめ、下水道事業の起債償還のピークを迎える等、多額の支出が見込まれます。また、普通交付税の一本算定へ移行等、財源確保に多くの不安材料が懸念されます。このような状況下での安定した財政運営が行える財源確保が必要となります。

○ふるさと未来夢寄附金 26,794千円
 ふるさと納税を募集し、財源を確保するとともに琴浦町を全国にPRしました。

「成果」
 パンフレットの刷新、クレジットカード決済の導入などを行い、マスコミにも取り上げられました。これが奏功し、全国から3,958件・92,676千円という大変多くのご寄附をいただき、寄附件数は対前年比約75倍、寄附金額は約21倍となり、爆発的な伸びとなりました。財源が確保されただけでなく、町内の特産品を記念品として全国にお届けし、琴浦ブランドをPRすることができました。

「課題」
 件数・金額ともに増える中で、寄附者に対する迅速な対応が難しくなっている。このため、管理システムを導入し事務を効率的に進める必要があります。また、記念品の見直しを行い、さらに魅力あるものを目指していかなければなりません。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	6 財産管理費	39,275 千円	38,766 千円
担当課決算額				39,275 千円	38,766 千円

○財産管理(普通財産) 37,430千円
 普通財産の管理を行い、未利用地の売却処分などの業務を行いました。また、JR赤碕駅前用地・浦安公民館北側駐車場の借上等を行いました。

【普通財産購入実績】 1件 36,810千円
 【普通財産払下実績】 10件 53,372千円

「成果」
 町有地の売却を行い、財産の運用を進めました。普通財産(町有地)の草刈作業などの管理を行いました。

「課題」
 未利用地の有効的な活用や売却が進んでいない物件がありこれらの不動産の処分を行っていくことが今後の課題となっています。

○総合賠償保険加入事業 1,336千円
 町所有施設及び町主催事業での事故に対応するため賠償保険に加入し、保険金の支払を行いました。

保険対象人数 町民 18,742人 1,336千円

「成果」
 町主催事業での事故に対応するため保険加入を行い、怪我をされた方に保険金の支出を行いました。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	9 公平委員会費	74千円	32千円
担当課決算額				74千円	32千円

○ 公平委員会事務委託 32千円
 県人事委員会に公平委員会事務を委託しました。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決 算 額
		目	10 交通安全対策費	7,923千円	7,168千円
担当課決算額				7,923千円	7,168千円

○交通安全対策事業 7,168千円
 交通事故ゼロを目標に、各種団体と連携し、交通安全対策の取組みを行いました。
 また、交通災害共済事務も行いました。

(各種団体)

- ・町交通安全指導員(22人)
- ・町交通安全母の会(9地区)
- ・町交通対策協議会
- ・町交通部長会
- ・八橋交通安全町連絡協議会
- ・八橋署管内交通安全母の会連絡協議会(平成25年度から八橋交通安全町へ編入)
- ・八橋署管内交通安全指導員連絡協議会(平成25年度から八橋交通安全町へ編入)
- ・県中央R9交通安全対策協議会

(行事・大会)

- ・年4回の交通安全運動(街頭啓発・広報等)
- ・交通安全教室実施14回)
- ・飲酒運転撲滅活動

(交通災害共済)

加入者数 12,843人(加入率 69.4%)
 見舞金請求件数 65件

「成果」 警察・交通安全協会など各種団体と協力し、地域住民の安全確保を実施しました。
 中四国交通安全研修会に交通安全指導員を派遣し、指導力の向上を図りました。

「課題」 年々加入者減となる交通災害共済のあり方について検討する必要があります。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決 算 額
		目	12 分庁管理費	22,998千円	21,888千円
担当課決算額				22,998千円	21,888千円

○分庁舎管理事業 21,888千円
 分庁舎維持・管理事務に係る経費です。
 (各種窓口業務: 戸籍・児童・年金、税務、保険、福祉、出納)
 窓口業務(各種証明書発行)について

種 別	取り扱い件数	備 考
戸籍・住民登録関係	7,411件	有料証明: 7,279件 無料証明: 132件
税 務 証 明	2,469件	有料証明: 1,576件 無料証明: 893件
計	9,880件	

「成果」 分庁舎管理及び総合窓口運営を行うことにより、分庁舎業務の円滑な推進、赤碕地域住民への行政サービスの提供を行いました。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	13 諸費	114,045 千円	103,421 千円
担当課決算額				114,045 千円	103,421 千円

○コミュニティ助成事業 21,500千円

(財)自治総合センターが宝くじの収益金を財源に、自治会等、地域活動を行う団体の活発化を目的に助成金を交付する事業。各部落の区長等から事業要望をとりまとめ、同センターから交付決定を受けた下記の事業を実施しました。

実施団体	事業内容	助成金額
上中村	公民館備品(除雪機)導入	2,300,000円
坂ノ上	公民館備品(調理機器)導入	1,300,000円
杉下	公民館備品(空調機器等)導入	2,000,000円
大山町	祭り用品(山車等)導入	1,800,000円
三保	公民館新築	12,100,000円
港町	防災備蓄倉庫	2,000,000円



三保公民館

「成果」 老朽化の進んだ公民館の新築及び公民館備品や祭り用品の導入により、地域活動の活発化と住民同士の結束が深まった。

「課題」 特になし

○ 事務費等 18,857千円

総務関係事務(中部ふるさと広域連合負担金等)に要した経費です。

ふるさと広域連合負担金(管理費) 16,313千円

倉吉未来中心管理運営負担金 2,005千円

八橋警察署館内防犯協議会負担金 539千円他

「成果」 関係団体への負担金などを支出しました。

○ 部落自治振興費補助金 17,223千円

部落活動費となる部落自治振興活動補助金及び区長手当を交付し、各部落の自治活動の振興を図りました。

H24年度から集会施設整備補助金を新設し部落の有利な借入れ条件整備に努めました。

部落自治振興活動補助金 147行政区 8,294千円

部落自治振興補助金(区長手当) 154行政区 7,600千円

地区区長会補助金 9地区区長会 312千円

部落放送修繕補助金 14区 1,017千円

「成果」 各行政区の自治活動振興の下支えを行いました。

「課題」 部落自治振興活動補助金と区長手当を合算し、交付金化を検討します。

○ 式典事業 1,495千円

新成人を招いて成人式を挙行し祝福しました。

新成人 対象 200 人 参加 172 人

条例に基づき表彰を行いました。

功労表彰 4 人 善行表彰 7 人

勤続表彰 17 人 団体表彰 4 団体

叙勲受賞者賀詞 6 人

新年祝賀互礼会 出席者 170 名



成人式風景

「課題」 内容や開催時期、時間の設定について、検討を要します。

○ 定期借地権設定事業費 44,346千円

定期借地権設定契約を結んだ7件の区画を県住宅供給公社から購入しました。

「成果」

借地することで、マイホームを購入者が身近に感じることができ宅地分譲促進が図られました。

「課題」

民間業者等の協力を得ながら広くPRし、一層の販売促進を図る必要があります。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	14 新庁舎建設費	292,756 千円	292,509 千円
担当課決算額				292,756 千円	292,509 千円

- 新庁舎建設事業 292,509千円
 新庁舎の建築工事、機械設備工事が完了しました。
 (平成23年度から25年度までの継続事業)
 役務費 建築工事・庁舎移転物品搬入手数料 960千円
 委託料 庁舎建設監理委託料 13,876千円・新庁舎ネットワーク移転委託料 44,546千円
 工事請負費 556,903千円(新庁舎建設一期工事)
 備品購入費 庁用備品 9,521千円
- 「成果」
 平成25年4月の新庁舎執務開始が実施できました。

款	2 総務費	項	4 選挙費	最終予算額	決算額
		目	1 選挙管理委員会費	220千円	202 千円
担当課決算額				220千円	202 千円

- 選挙管理委員会の運営事業 202 千円
- (1) 選挙管理委員会の開催
 平成25年度開催回数 13回
 主な会議内容
 選挙人名簿定時登録(年間4回)、農業委員会委員選挙人名簿の調製、鳥取海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製、裁判員候補者、検察審査員候補者の決定、参議院議員通常選挙、町長・町議会議員選挙の管理執行、自治基本条例(案)及び住民投票条例(案)勉強会の開催
- (2) 選挙人名簿の作成(年4回調製)
 平成26年3月2日現在の名簿登録者数
- | | |
|---|----------|
| 男 | 7,200 人 |
| 女 | 8,195 人 |
| 計 | 15,395 人 |
- (3) 農業委員会委員選挙人名簿の作成(毎年1回調製)
 平成26年3月31日現在の名簿登録者数
- | | |
|---|---------|
| 男 | 2,176 人 |
| 女 | 2,026 人 |
| 計 | 4,202 人 |
- (4) 鳥取海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の作成(毎年1回調製)
 平成25年12月5日現在の名簿登録者数
- | | |
|----|-------|
| 男 | 213 人 |
| 女 | 152 人 |
| 法人 | 1 |
| 計 | 366 |

「成果」 参議院議員選挙、町長・町議会議員選挙の執行管理を行いました。
 各選挙の選挙人名簿を適正に登録したほか、政治団体に関する事務等を実施しました。
 「課題」 有権者に対する選挙啓発活動の推進

款	2 総務費	項	4 選挙費	最終予算額	決算額
		目	2 町長・町議会議員選挙	11,556 千円	10,484 千円
担当課決算額				11,556 千円	10,484 千円

- 琴浦町長選挙及び琴浦町議会議員一般選挙
平成26年1月21日告示、26日投・開票
選挙結果 町長選挙……無投票
町議会議員選挙……選挙定数16名に対し17名が立候補

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	7,169人	4,825人	67.30%
女	8,157人	5,626人	68.97%
計	15,326人	10,451人	68.19%

「成果」 選挙の管理執行を行いました。
「課題」 町議選投票率の低下

款	2 総務費	項	4 選挙費	最終予算額	決算額
		目	3 参議院議員選挙	12,009 千円	11,748 千円
担当課決算額				12,009 千円	11,748 千円

- 参議院議員通常選挙
平成25年7月4日公示、21日投・開票

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	7,269人	4,919人	67.67%
女	8,249人	5,655人	68.55%
計	15,518人	10,574人	68.14%

「成果」 選挙の管理執行を行いました。
「課題」 入場券の二重送付問題の再発防止、投・開票所の暑さ対策

款	6 商工費	項	1 商工費	最終予算額	決算額
		目	3 観光費	52,249 千円	51,432 千円
担当課決算額				195 千円	195 千円

- 駅前自転車置場管理運営事業 195千円
駐輪場の一般管理を行いました。
「成果」 駐輪場の管理の充実を図りました。
「課題」 違法駐輪等の監視体制の構築。

款	6 商工費	項	1 商工費	最終予算額	決算額
		目	5 緊急雇用創出費	24,898 千円	24,282 千円
担当課決算額				2,069 千円	1,720 千円

- 緊急雇用創出事業 1,720千円
緊急雇用創出事業で雇用された臨時職員の社会保険料、雇用保険料等の必要経費を支出しました。
雇用保険・社会保険料(7人分) 1,720千円

款	8 消防費	項	1 消防費	最終予算額	決算額
		目	1 常備消防費	234,629千円	233,021千円
担当課決算額				234,629千円	233,021千円

○常備消防費 233,021千円
 常備消防は、鳥取中部ふるさと広域連合消防局として1局4署体制です。
 平成25年 鳥取中部ふるさと広域連合
 火災発生件数 54件(うち琴浦町18件(建物火災12件、その他火災6件)
 救急出動件数4,671件(うち琴浦町786件)
 琴浦町 広域連合負担金
 消防費 226,385千円
 消防建設費 6,636千円

款	8 消防費	項	1 消防費	最終予算額	決算額
		目	2 非常備消防費	56,565千円	54,470千円
担当課決算額				56,565千円	54,470千円

○非常備消防事務経費 53,850千円
 消防団の運営経費を支弁するとともに、各種災害に備えての訓練や研修を実施しました。
 また、火災予防の啓発活動のため町内の巡回など行い、火災予防を呼びかけました。
 町消防団は、現在、条例定数172人で実人員は164人で組織されています。

消防団報酬 7,882千円
 団長 1人 副団長 6人 分団長 10人
 副分団長 10人 班長 31人 機関員 人
 団員 106人

消防団出動手当 8,237千円
 火災や各種訓練など、消防団員の出動に対して手当の支払を行ないました。
 火災出動 537人 警戒 328人
 訓練、その他 1,209人 全体 2,074人

避難所等工事関係費 1,439千円
 晴海台団地避難路水路設置工事 200千円
 第7分団車庫外壁修繕工事 1,239千円

備品購入 第9分団ポンプ車購入 22,323千円



地域住民による初期消火訓練

自衛消防交付金 1,170千円
 各部落の消防施設整備に要する費用の一部を交付することにより、地域の防災能力の向上を図りました。(対象:防火水槽・消火栓ホース・格納箱等消火設備)
 交付部落:国実、倉坂、亀崎町、福永、八橋1区、浦安8区、荒神町、浦安、上野、森藤八橋4区、佐崎、大熊、地蔵町、上三本杉、槻下中村、徳万、丸尾、別宮、西地蔵町、浦安2・3区、金屋、宮木、東三軒屋、光、大山町、下光好、今在家、南荒神町、梅田、公文、上光好、上赤碕 計33部落

消防団員退職基金負担金 3,303千円

その他消防団運営に要した経費 9,496千円

「成果」

各種訓練に参加することで、火災対応はもちろんのこと、火災以外の各種災害での消防団の活動における知識、技術を習得することができました。

「課題」

消防団、自衛消防団において火災予防啓発のさらなる推進を行う必要があります。

○地域防災力向上事業 620千円
 補助金 59千円
 自主防災組織に対し、災害による被害の防止又は軽減を図ることを目的とし防災資機材整備補助金を交付することにより、地域の防災力の強化を図りました。
 各自主防災会においてハンドマイク、はっぴ、ホース等の整備を進められています。
 自主防災会育成交付金 380千円
 自主防災組織に対し、訓練及び研修会等に対する奨励金を交付することにより、地域の防災力を強化し災害による被害の防止又は軽減を図りました。

「成果」
 自主防災組織が防災資機材の整備、並びに訓練を実施することにより、地域の防災力向上が図られました。

「課題」
 近年様々な災害が発生しており、災害に対する情報提供・啓発を行い、訓練を実施していくことが大切だと思います。

款	8 消防費	項	1 消防費	最終予算額	決算額
		目	3 消防施設費	7,437千円	7,143千円
担当課決算額				7,437千円	7,143千円

○消防施設経費 7,143千円
 地域の消火栓等を整備し、琴浦町の防災力強化を図りました。
 鳥取県地域衛星通信ネットワーク負担金
 平成25年度分 3,413千円
 消火栓新設・移設・修繕工事負担金 3,421千円
 部落の要望により消火栓の新設・移設・修繕等を行いました。(7部落)
 槻下、出上2区、八橋4区、森藤、八橋7区、大山町、美好

「成果」
 初期消火を行う上で支障のある消火栓の修繕・整備を行うことで、地域内での火災予防、防災力の強化に繋がっている。

「課題」
 維持管理や使用時に不便であることから、地下式消火栓から地上式消火栓へ変更される部落が多くなってきている。移設にかかる費用も高額なため、計画的に行っていく必要がある。

款	11 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	1 元金	1,223,287千円	1,223,269千円
担当課決算額				1,223,287千円	1,223,269千円

○起債償還元金 1,223,269千円
 債権者別償還額

財務省中国財務局	415,245 千円
(株)かんぼ生命保険	165,120 千円
山陰合同銀行東伯支店	159,497 千円
地方公共団地金融機構	128,466 千円
鳥取中央農業協同組合東伯支店	115,223 千円
財団法人鳥取県市町村振興協会	53,293 千円
(株)ゆうちょ銀行	45,680 千円
鳥取中央農業協同組合赤碕支店	43,274 千円
鳥取銀行東伯支店	42,581 千円
米子信用金庫赤碕支店	28,210 千円
鳥取県信用漁業協同組合連合会	15,354 千円
倉吉信用金庫浦安支店	11,326 千円

款	11 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	2 利子	226,836千円	226,746千円
担当課決算額				226,836千円	226,746千円
<p>○起債償還利子 226,552千円</p> <p>債権者別償還額</p> <p>山陰合同銀行東伯支店 20,013 千円</p> <p>鳥取中央農業協同組合赤碕支所 9,422 千円</p> <p>鳥取中央農業協同組合東伯支所 22,184 千円</p> <p>倉吉信用金庫浦安支店 2,878 千円</p> <p>鳥取銀行東伯支店 10,907 千円</p> <p>米子信用金庫赤碕支店 7,785 千円</p> <p>財務省中国財務局 52,706 千円</p> <p>(株)かんぼ生命保険 26,714 千円</p> <p>(株)ゆうちょ銀行 7,098 千円</p> <p>地方公共団地金融機構 61,784 千円</p> <p>財団法人鳥取県市町村振興協会 1,883 千円</p> <p>鳥取県信用漁業協同組合連合会 3,178 千円</p> <p>○一時借入金利子 194千円</p> <p>債権者別償還額</p> <p>鳥取銀行東伯支店 194 千円</p>					
款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	6 財産管理費(繰越明許)	5,000千円	4,970千円
担当課決算額				5,000千円	4,970千円
<p>○ 旧八橋幼稚園舎解体工事 4,970千円</p> <p>旧八橋幼稚園舎の解体工事を行った。</p>					
款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	14 新庁舎建設費(繰越明許)	26,932千円	26,828千円
担当課決算額				26,932千円	26,828千円
<p>○ 新庁舎ネットワーク移転委託料 2,377千円</p> <p>新庁舎建設に伴いネットワークの移転を行った。</p> <p>○ 備品購入 24,051千円</p>					
款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	14 新庁舎建設費(梯次繰越)	4,347千円	4,319千円
担当課決算額				4,347千円	4,319千円
<p>○ 新庁舎建設事業 4,319千円</p> <p>新庁舎建設に伴う最終工事を実施した。</p>					